

## 研修のねらい

- 変化に対応できる組織力を強化するために、自分の役割について理解します。
- コーチングの基本スキルを習得し、コミュニケーションに活用できるようにします。
- 個人の仕事とチームの仕事の関係を理解し、フォロワーシップが発揮できるようにします。

これからは、職員数を増やすことではなく、一人ひとりの責任や生産性を上げることで組織力を強化していくことが、変化する時代を乗り切るための重要な課題となっていきます。

担当業務を「自分ひとりの仕事」と認識して抱え込むのではなく、職員一人ひとりの知的資源をチームの知恵に変換させることが求められています。

そのために、この研修では「真に自立した職員」の養成をめざします。上司からの指示を待っていたり、自分たちの意見は通らないことを前提に仕事をするのではなく、自ら改革を進め、上司を動かすフォロワーシップを発揮し、「真に自立した職員」になるための基本を理解していきます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	1. 時代の潮流、期待される職員像 (1) 時代の潮流、総合政策機関 (2) 期待される職員像  2. チームワークとは (1) チームとグループの違い (2) ワークの本質 (3) チームワークに必要な要件 ◇ グループワーク ◇	6. コミュニケーションの向上 II (1) EGプロフィール分析 (2) 4つの思考特性 (3) 上司のタイプと関わり方 ◇ グループワーク ◇  7. セルフマネジメント (1) 現状把握と目標設定 (2) リソース(資源)とは (3) 目標達成の行動計画と評価 ◇ ベアワーク ◇
午後	3. 仕事の管理 (1) 仕事と管理、その本質 (2) 目標設定の要件 ◇ 個人ワーク ◇  4. メンバー(部下)の在り方 (1) チームメンバーの責務と役割 (2) 4つのシッパ(精神)  5. コミュニケーションの向上 I ～ コーチングの基本スキル ～ (1) 傾聴のスキル (2) 質問のスキル (3) 承認のスキル ◇ 3つの基本スキルトレーニング ◇	8. 求められる役割 (1) 上司から期待されていること (2) 上司を動かすフォロワーシップ ◇ ベアワーク ◇ ◇ グループワーク ◇  9. アクションプランの作成 ◇ 個人ワーク ◇ ◇ グループワーク ◇  10. まとめ